

新型コロナワクチン接種の進捗状況等について

1 3回目接種の前倒しの概要

(1) 国の方針

オミクロン株の感染拡大を踏まえ、2回目接種終了からの接種間隔が以下のとおり短縮。

対象者	R4. 1月	2月	3月～
医療従事者、高齢者施設等の入所者等	6か月		
一般の高齢者	8か月	7か月※	6か月
64歳以下	8か月※		7か月※

※接種終了が見込まれる市町村にあつては、順次、接種間隔の短縮も可能。

(2) 本県へのワクチン供給の見通し

県内では、令和4年8月までに接種間隔が6か月経過する方が約101万5千人程度見込まれるのに対し、ファイザー社ワクチンが約55万8千回、モデルナ社ワクチンが約54万9千回、合計約110万7千回供給され、必要な総量は確保できる見通し。

【令和4年5月までの供給見込み】

(単位：回)

	12～1月	2月	3月	4月	5～8月	合計	割合
ファイザー	176,670	90,090	80,730	176,670	33,930	558,090	50.4%
モデルナ	168,300	62,100	136,050	92,550	90,150	549,150	49.6%
月別供給量	344,970	152,190	216,780	269,220	124,080	1,107,240	100.0%
ワクチン供給量累計	344,970	497,160	713,940	983,160	1,107,240		
接種対象人口 (2回目から 6か月経過)	月別	419,833人	162,041人	144,264人	183,927人	183,927人	
	累計	419,833人	581,874人	726,138人	910,065人	910,065人	

※約110万7千回分のワクチンは、5月末までに供給予定。

2 県内のワクチン接種の進捗状況

- (1) 2月15日時点において、全人口約122万1千人に占める3回目接種率は10.7%、全国の接種率(11.1%)と同程度。
- (2) 県内の全人口に占める1回目接種率は83.8%、2回目は83.2%と、全国でも上位の接種実績。

3 高齢者施設等の入所者・従事者への接種

重症化リスクが高い高齢者施設の入所者や従事者が早期に3回目接種を受けることができるよう、2月17日付けで市町村に対し、接種の加速化を要請。

また、高齢者施設のほか、障害者支援施設、保育所、学校等においてもクラスターが発生していることから、これらの施設の従事者、教職員等が早期に3回目接種を受けられるよう、県や市町村の接種会場を活用し、接種を加速化。

4 県による集団接種の実施

市町村の接種体制を補完するため、接種対象者を18歳以上の方を対象とし、市町村に対し、接種券の前倒しでの発送を依頼済。

(1) 接種日程（4月以降も継続実施）

地域	接種会場	R 4. 2月	R 4. 3月
県央	ツガワ未来館アピオ	2/26(土)、27(日)	3/12(土)、13(日)
県南	江刺西体育館	—	3/5(土)、6(日)、19(土)、20(日)
計		2日間	6日間

(2) 予約状況（2/17 12時時点）

日程	会場名	予約枠	予約数	充足率	土日合計		
					予約枠	予約数	充足率
2/26(土)	ツガワ未来館アピオ	1,470	1,071	72.9%	4,410	1,446	32.8%
2/27(日)		2,940	375	12.8%			
3/5(土)	江刺西体育館	540	380	70.4%	1,620	529	32.7%
3/6(日)		1,080	149	13.8%			

※モデルナ社ワクチンを使用。

(3) 県による集団接種の積極的活用をお願い

ア 各市町村では、鋭意、接種券の前倒しの発行を行っているところであり、県の集団接種は、接種日の前日まで予約を可能としており、接種を希望される方は積極的に活用いただくようお願いしたい。

イ 特に、高齢者施設のほか、障害者支援施設、保育所、学校等の施設の従事者等の方々は、クラスター発生防止等の観点からも積極的に活用いただきたい。

5 5歳から11歳までの小児への接種

(1) 本年3月から開始予定との国の方針を踏まえ、広域的な接種体制の構築に向け、郡市医師会単位での関係機関による協議の場の設置を県が働きかけ、円滑な接種開始を支援。

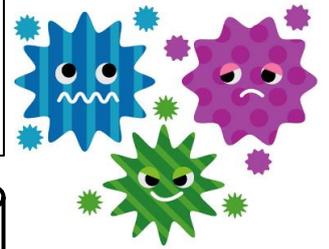
(2) 特に、特別支援学校の児童及び在宅の医療的ケア児については、県においても医療機関等と調整のうえ、接種機会を確保し、3月4日（金）から特別支援学校の児童等への接種を順次開始。

(3) 本人と保護者に、ワクチン接種のメリット・デメリットを十分に御理解いただくため、県のホームページやSNS、県独自に作成したリーフレットの配付により、正確な情報を提供。

(4) 本人と保護者に安心して接種を受けていただくため、専門相談コールセンターにより、副反応等の相談に丁寧に対応。

県独自に作成した5歳から11歳までの
小児への接種に係る説明用リーフレット

- ・小児向け（低学年用、中・高学年用）及び保護者向けのリーフレットをそれぞれ作成。
- ・市町村に対し、接種券と同封のうえ、小児と保護者に周知するよう依頼済。



しんがた せつめいしょ ちゅう こうがくねんよう
新型コロナワクチン説明書：中～高学年用

【コロナウイルスにかかるとどうなるか】

「かぜ」にかかると、**「お腹」の調子が悪くなったり**、**「味」や「におい」が感じにくくなったり**することもあります。
とても**具合が悪くなり**、こどもでも**入院が必要な人**もいます。

【ワクチンは何がいいの】

ワクチンを打つことで、コロナウイルスに打ち勝つための**「めんえき力」が強くなります**。
ただしワクチンで**具合が悪くなる**ことや、**打てない人**もいるので打つかどうかは**大人と相談**して決めます。

【どうやって打つか？】

ファイザーのワクチンを**「うで」の筋肉に打ちます**。
1回目から**3週間**たったら、**2回目**をします。



【ワクチンのときに気をつけること】

- ちゅうしゃの**「痛み」**で**具合が悪くなる人**がいます。
- ゆっくり**「いきをして」**、**気持ちがおちついてから**打ちましょう。
- ちゅうしゃの後、**15～30分**は**はずかに休んで**ください。
- 調子がおかしい、むねが痛い・くるしい、いきができない、
ふらふらするとき、近くの大人にすぐおしえましょう。